

# Kansai Geo-Symposium 2021

—地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム—

## 開催および広告募集のお知らせ

主催：(公社)地盤工学会関西支部，地下水地盤環境に関する研究協議会  
協賛：(公社)土木学会関西支部，(公社)日本材料学会関西支部，  
(公社)日本地すべり学会関西支部，(一社)日本建築学会近畿支部，  
(公社)日本地下水学会，(一社)日本応用地質学会関西支部，  
(公社)日本水環境学会関西支部，(公社)土木学会岩盤力学委員会  
現場計測コンサルタント協会

地盤工学会関西支部と地下水地盤環境に関する研究協議会では，昨年引き続き，共催で「*Kansai Geo-Symposium 2021* —地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム—」を開催する運びとなりました．本シンポジウムを関西における地盤研究発表会のプラットフォームとするため，日々埋もれがちな貴重な計測データや地盤環境に配慮した工事事例・技術開発など実務的な内容を含めて，今年も幅広い分野をテーマとしております．これらの業務に携わる多くの技術者，研究者の皆様の多数のご参加をいただきますよう，ご案内いたします．

また，本シンポジウムでは論文集に掲載する広告を募集いたします．論文集はCD-ROM版で作成します．広告はPDFで論文集に収録するとともに，印刷物を同封します．さらに，様々な技術をオンラインでご紹介いただく「WEB技術紹介セッション」を今回初めて企画しました．皆様のご協力をよろしくお願い致します．

### 【行事参加】

G-CPDポイント：6.0

日時：2021年11月5日(金) シンポジウム：9:00～18:00

開催形式：ハイブリッド型の開催（Zoomによるオンラインと対面を併用）

※下記の会場定員に達するまで先着順で対面参加可能

※WEB技術紹介セッションは，申込状況によりプログラムに変更等が生じる場合があります．ご了承ください．

会場：関西大学 100周年記念会館（大阪府吹田市 千里山キャンパス内）  
大阪府吹田市山手町3丁目3番35号  
交通：阪急電鉄千里線関大前駅より徒歩5分

参加費：正会員・特別会員・協賛団体の会員 5,000円  
学生会員 2,000円  
非会員 7,000円

会場定員：80名

### プログラム

#### 【Zoomミーティングルーム1 および A会場】

9:00～9:15 午前セッションの接続・動作確認  
9:20～9:30 開催挨拶 東原 純（地盤工学会関西支部 支部長）  
9:35～10:40 セッション1 テーマ：防災・その他（1）

座長：勝見 武（京都大学）

- 1-1 分布型光ファイバ振動センサを用いた河川堤防の決壊・河岸侵食の検知  
○町島祐一（(株)レーザック），海老原悠馬
- 1-2 木津川における堤内地盤の特徴と噴砂の要因に関する検討  
○北田奈緒子（(一財)地域地盤環境研究所），藤原照幸，濱田晃之，水谷光太郎，伊藤浩子，三村衛，肥後陽介

- 1-3 等価線形地震応答解析による南海トラフ地震での大阪・神戸地域の揺れやすさと液状化危険度の予測  
○糟谷祐多（日本工営（株））、春日井麻里、大島昭彦、山口智也、濱田晃之、山田卓
- 1-4 地すべり地における積雪状態－地下水位変動－斜面安定の連携解析  
○藤本明宏（福井大学学術研究院）、山本恭也、佐藤裕司、藤島雅也
- 1-5 降雨による斜面危険度監視システムの構築に向けた基礎的研究  
○窪津俊亮（立命館大学）、安田有輝、小林泰三

#### 10：50～11：20 技術紹介セッション

- 大成建設(株)：最新の岩盤工学に関する開発技術  
中央開発(株)：-地盤防災・減災のトータルサポート-  
国土防災技術(株)：レキ混じり地盤に対応する QS ボーリング®のご紹介

#### 11：30～12：30 基調講演「南海トラフ巨大地震に伴う長期停電と災害関連死」

奥村与志弘（関西大学社会安全学部 准教授）

#### 12：30～13：30 昼食（午後セッション2の接続・動作確認）

#### 13：30～15：20 セッション2 テーマ：防災・その他（2）

座長：鍋島康之（明石工業高等専門学校）

- 2-1 高速道路盛土における盛土内水位の傾向分析  
○中島康介（(株)高速道路総合技術研究所）、平井健太、日下寛彦、安部哲生、大賀政秀、太田雅之
- 2-2 緩斜面地すべりの遅れ破壊現象に対する数値解析的検討  
○飛田哲男（関西大学）、大西宏実、井合進、Masyhur Irsyam
- 2-3 機械学習を用いたダムの浸透量推定  
○尾下智郁（神戸大学大学院）、鈴木麻里子、井上一哉
- 2-4 宙水発生メカニズムの解明に向けた盛土材料の透水特性に関する基礎的研究  
○山本眞暉（神戸大学大学院）、瀬古一樹、友近温人、片岡沙都紀、澁谷啓
- 2-5 土壌雨量指数とデータ同化によって再現された豪雨時の斜面内の水の状態との関連性  
○小田和広（大阪産業大学）、小泉圭吾、伊藤真一、堤浩志
- 2-6 マスムーブメントを含むマルチハザードに対する避難行動特性の AI による分析  
○辻子裕二（福井工業高等専門学校）、松田達也
- 2-7 浸透流解析と円弧滑り解析による斜面对策工の評価と土砂災害危険基準線の一考察  
○福岡知弥（京都大学大学院）、宮崎祐輔、小山倫史、藤原照幸、中川圭正、尾下嘉春、岸田潔
- 2-8 豪雨時の高速道路のり面健全度診断手法に関する一考察  
○小泉圭吾（大阪大学）、堤浩志、星野弘明、藤原優

#### 15：30～16：00 技術紹介セッション

- スキャン・エックス(株)：オンライン 3D 点群処理ソフトウェア「スキャン・エックス」  
昭栄薬品(株)：大豆ホエイから作ったバイオ浄化促進剤「ソイビオ MA」  
基礎地盤コンサルタンツ(株)：LP データと干渉 SAR 解析を組み合わせた地形地盤変動解析  
-道路管理への適用-

16 : 00～16 : 15 午前セッション3の接続・動作確認

16 : 20～18 : 00 セッション3 テーマ : 「斜面災害リスク低減

に関する研究委員会」特別セッション

座長 : 鏡原聖史 ( (株) ダイヤコンサルタント)

- 3-1 TINを用いた表層崩壊発生危険度評価手法の有用性の検証  
○近藤圭悟 (大阪大学), 鳥居宣之, 野並賢
- 3-2 被覆工設置箇所における計測結果について  
○高橋良輔 ( (株) ダイヤコンサルタント), 鏡原聖史, 岩佐直人, 金村和生, 片山政和, 歳藤修一, 西浦清貴, 石川昌幹, 石田優子, 芥川真一
- 3-3 斜面安定対策工の合理的な設計に向けて  
○山口充 ( (株) 鴻池組), 加藤正司, 野並賢, 小松晃二, 谷垣勝久, 小西成治, 柴田靖, 石川昌幹, 原田紹臣, 阪口和之, 大畑拓也
- 3-4 平成30年7月豪雨時の土砂災害に対する住民の早期警戒・避難行動に関する考察ー京丹波町上乙見地区の事例ー  
○小山倫史 (関西大学), 近藤誠司, 西村公貴
- 3-5 プラスチック光ファイバーセンサーとモバイル機器を用いた斜面への水分浸透状況の観測  
○杉井良平 (ライト工業 (株)), 井上雅之, 荒瀬航, 芥川真一
- 3-6 現地モニタリングに基づく土壌雨量指数の妥当性の検討  
○林祐妃 (立命館大学), 藤本将光, 宮崎祐輔, 小山倫史, 中井卓巳, 藤原康正, 岸田潔
- 3-7 単管を用いた土中水分・水位計開発に関する実験的研究  
○鈴井瑞生 (大阪大学), 小泉圭吾, 榊利博, 小松満

【Zoom ミーティングルーム2 および B会場】

9 : 00～9 : 15 午前セッションの接続・動作確認

9 : 35～10 : 40 セッション4 テーマ : 「地盤工学分野における

ICT活用促進に関する研究委員会」特別セッション

座長 : 小林泰三 (立命館大学大学院)

- 4-1 城郭石垣の地震時安定性評価手法の構築に向けた基礎的検討  
○山元遼太 (立命館大学), 三反畑慶, 安井伸顕, 西村正三, 小林泰三
- 4-2 レーザースキャナを用いた内空計測時間の短縮  
○須佐見朱加 (佐藤工業 (株)), 京免継彦
- 4-3 CV技術を用いた土砂災害調査の提案  
○鍋島康之 (明石工業高等専門学校), 鶴瀬隆一郎
- 4-4 デジタルツイン的発想に基づく雨水浸透シミュレーションモデルの同定におけるデータ同化間隔の影響  
○河原慎治 (大阪産業大学), 小田和広, 小泉圭吾, 伊藤真一
- 4-5 ハンディ型レーザースキャナによる調査事例とレーザースキャナ技術の今後の展望について  
○小林秀斗 ( (株) アサノ大成基礎エンジニアリング), 早川和也, 吉田三郎, 永井哲

12 : 30～13 : 30 昼食 (午後セッション5の接続・動作確認)

13 : 30~15 : 30 セッション 5 テーマ : 施工技術・その他

座長 : 野並賢 (神戸市立工業高等専門学校)

- 5-1 大型動的コーン貫入試験におけるロッドの周面摩擦力の測定  
○高橋秀一 (大和ハウス工業 (株)), 大島昭彦, 武野航大, 吉見侑子, 坂口達也
- 5-2 各種要因が鉄鋼スラグ混合土の一軸圧縮強度特性に与える影響  
○小畑孝太 (神戸大学大学院), 吉本昌弘, 片岡沙都紀, 河井克之, 澁谷啓
- 5-3 スクリューオーガ掘削に及ぼすオーガ形状の影響に関する基礎的研究  
○遠藤慧人 (立命館大学), 深川良一, 小林泰三
- 5-4 サーモグラフィを用いた琉球石灰岩の間隙率推定  
○前野一稀 (神戸大学大学院), 鈴木麻里子, 井上一哉
- 5-5 廃ガラスカレットを用いたエアモルタルの提案  
○日置和昭 (大阪工業大学), 小川恒郎, 岡本郁也, 吉原正博, 谷内建吾, 山本剛一
- 5-6 地盤改良における耐震護岸整備のための最適な高圧噴射攪拌工法による防災耐震化施工事例  
○武藤友弘 (小野田ケミコ (株)), 今川幸一, 桑原宏之, 松岡大介, 西尾経
- 5-7 鉛直地盤ばねによる埋戻し土を考慮した直接基礎の浮き上がり効果の検証  
山下典彦, ○久保田晃平 (大阪産業大学), 宮脇幸治郎
- 5-8 網状鉄筋挿入工における杭設置条件が補強効果に及ぼす影響  
○藤本将光 (立命館大学), 原田紹臣, 高瀬蔵, 里深好文, 小西成治, 疋田信晴, 吉永憲次

16 : 00~16 : 15 午前セッション 6 の接続・動作確認

16 : 20~18 : 00 セッション 6 テーマ : 地盤環境・地中熱

座長 : 齋藤雅彦 (神戸大学)

- 6-1 温度条件が掘削ずりに含まれるヒ素溶出挙動に及ぼす影響の評価  
○加藤智大 (京都大学), 岩田侑祐, Lincoln W. Gathuka, 高井敦史, 勝見武
- 6-2 自然由来重金属含有掘削物を利用した盛土への降雨浸透を抑制しうる覆土構造の検討  
○南口和真 (大阪大学), 緒方奨, 乾徹, 加藤智大, 勝見武
- 6-3 不適正処理最終処分場における特定支障除去等事業の実施  
ー平成 25 年度第 RD-3 号旧産業廃棄物最終処分場二次対策工事ー  
○花木陽人 ((株) 鴻池組), 日高典哉, 森田俊成, 大山将, 吉岡由郎
- 6-4 帯水層蓄熱システムの第 1 洪積砂礫 Dg1 層への適用検討  
○坂口雄人 (大阪市立大学), 大島昭彦, 一谷浩司, 中曾康壽, 中尾正喜
- 6-5 地盤情報データベースからみた被圧地下水の透水係数に関する予察的検討  
○伊藤浩子 ((一財) 地域地盤環境研究所), 藤原照幸, 濱田晃之, 北田奈緒子
- 6-6 機械学習による揚水に伴う水源揚水井の地下水運転水位の将来予測に関する研究  
○平川将寛 (関西大学), 尹禮分, 楠見晴重
- 6-7 温度勾配による不飽和ペントナイト中の水分移動シミュレーション  
○有井拓也 (神戸大学大学院), 太田有祐, 橘伸也, 竹山智英, 飯塚敦

会場での新型コロナウイルス感染防止について :

- ・ コーヒーブレイク, ポスターセッション, 懇親会は行いません。
- ・ 大阪府・吹田市, 関西大学, 地盤工学会の感染拡大防止及びイベント実施ガイドラインに沿って開催します。会場参加の方は, マスク着用や検温, ソーシャルディスタンス確保の徹底などを行っていただき, 発熱や咳・咽頭痛などの症状のある方や新型コロナウイルスに罹患し治癒していない方, 濃厚接触者等として健康観察の指示を受けている方は参加をお控えください。その他, 「参加者マニュアル」や会場における注意事項をご確認の上, 感染防止にご協力頂くとともに, 係員の指示に従ってください。

- ・ 感染拡大の状況によっては会場参加が中止になる可能性があります。

### シンポジウム参加申込み方法：

参加ご希望の方は、下記期日までに、地盤工学会関西支部 HP (<http://www.jgskb.jp/>) よりお申し込みください。その際、WEB でご参加頂く場合は、連絡事項欄に「WEB 参加」と記載してください。**特に記載がない場合は、対面でのご参加として認識させていただきます。**また、WEB 参加で申込され、現地参加へと変更する場合には、事務局にご連絡ください。また、申込受付後、参加証、請求書および郵便振替用紙をお送りいたします。FAX やメールでも受付しております。なお、参加費の納入は郵便振替でお願いいたします。

#### 参加申込期日：2021年10月20日（水）

- ・ 2021年10月21日（木）以降の参加申込のキャンセルはお受けできません。2021年10月22日（金）より、お申しいただいた方に順次論文集を郵送いたします。
- ・ シンポジウム当日会場での現金によるお支払いは、原則として、お受けいたしません。
- ・ 論文集の印刷物（冊子製本版）の郵送や配布はございませんので、各自必要に応じて印刷等していただき、当日ご持参いただけますよう、宜しくお願いたします。
- ・ 参加申込者には、当日までに「参加者マニュアル」をご送付します。各自熟読の上ご参加下さい。
- ・ Zoom ミーティング ID およびパスワードは、論文集に同封してお知らせいたします。
- ・ 事前申込がない場合、当日オンラインおよび会場での参加はできません。
- ・ 参加申込期日後の会場参加希望は受けつけられません。

### 【広告募集】

掲載料： 1 ページ 5,500 円（税込み、A4 版）

広告原稿： A4 版（単色またはカラー）

掲載形式： 広告は、論文集（CD-ROM）に掲載

WEB 技術紹介セッション：

- ・ 広告を申し込まれた機関は、任意で「WEB 技術紹介セッション」でのご発表が可能です。なお、発表方法等の詳細につきましては、お申込み後にご連絡いたします。
- ・ 「WEB 技術紹介セッション」にてご発表いただける機関には、1 機関あたり 1 名までシンポジウム参加費を無料とさせていただきます。
- ・ その他、ご不明な点は下記 *Kansai Geo-Symposium 2021* 運営委員会までお問い合わせ下さい。

申込方法：

広告ページ数と「WEB 技術紹介セッション」での発表希望の有無を明記の上、書面またはメールでお申し込みください。申込受付後、所定のフォーマット、請求書および郵便振替用紙をお送りいたします。なお、掲載料の納入は郵便振替でお願いいたします。

申込期限： 2021年9月24日（金）

原稿締切： 2021年9月28日（火）

すべての申込み・問い合わせ先：

*Kansai Geo-Symposium 2021* 運営委員会

〒540-0012 大阪市中央区谷町 1-5-7 ストークビル天満橋 8 階 801 号室

電話：(06) 6946-0393 FAX：(06) 6946-0383 E-mail：office@jgskb.jp